

# 魚津市下中島公民館

(平成21年2月9日現在)

## ◆事業の目的

季節折々の自然の中で、家族や地域の人達とのふれあいを深めながら、心と体で自然を体感し、自然を愛する心を育む。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月18日(日)	ふれあいハイキング	奥卯辰山健民公園	111名
2月7日(土)	雪ん子!しあわせみつけ!	立山山麓家族旅行村	33名

## ◆事業の様子

### ☆ ふれあいハイキング

自然豊かな公園の内外を、家族や地域の人達とふれあいながら楽しくウォーキングをしました。所々で、ナチュラリストから解説を聞き、植物や動物の名前をたくさん覚えることができました。また、公園内では親子でネイチャーウォークラリーを楽しみ、問題を解きながら、五感で自然を体感しました。子ども達は、自然に大変興味を持ったようでした。



### ☆ 雪ん子!しあわせみつけ!

当初地元での活動を予定していたが、暖冬のため積雪のある地域まで、バスで移動しました。子どもたちは、バケツを利用してミニかまくらをたくさん作りました。辺りが薄暗くなってきたところで、ロウソクに火を灯すと、白い雪原は幻想的な世界につつまれ、参加者は幸福感でいっぱいになりました。

また、子どもが4人座れる大きなかまくらも一つ作りました。かまくらの中では、七輪の上でお餅を焼いて食べました。かまくら作りの後は、ソリ遊びや雪だるまを作り、十分雪に親しみました。



## ◆事業の成果と課題

ふれあいハイキングでは、天候に恵まれ、参加者は喜びの気持ちで自然を体感した。自然を愛する心を育む良い体験であったと思う。ただ、参加人数が多い割にナチュラリストの数が少なかったため、せつかくの解説を聞けない人たちがいたので、今後、ボランティアスタッフの充実をはかるようにしたい。また、ネイチャーウォークラリーでは、子どもたちを主体に行ったので、これに参加しない大人たちのプログラムは特に組まなかった。全員で体験し交流を深めてもよかったと思う。

雪遊びについては、近年の暖冬の影響もあり、雪上で遊ぶことの少なくなった子どもたちにかまくら作りを体験してもらおうと企画した。作る過程の心地よい疲れと出来上がったときの喜び・感動は、冬の自然を生かした遊びの一つとして伝承していきたい。積雪があることが絶対条件の企画のため、直前によく具体的な計画を固めることができた。計画段階で、多様な自然条件を想定した選択肢を検討しておく必要があったと思う。今後さらに魅力ある事業に展開していきたい。